

千葉県への新技術の提案

NO.

作成日 H26・12・10

新技術概要			
技術の名称	浅層噴砂抑制工法(ジオダブルサンド工法)		情報収集年月日
			NETIS 番号 TH-140007-A
副題	浅層噴砂抑制工法(ジオダブルサンド工法)		登録(申請)年月日
技術活用検討委員会	済 未	効 果	① コストの縮減
	開催年月日		② 安全性向上
出先機関部会	済 未	効 果	③ 品質の向上
	開催年月日		④ 工期の短縮
開発者	氏名	株式会社 茜 谷 開発責任者 吉宮邦雄	分 類
	住所	山形県酒田市両羽町3-1 TEL 0234-26-1811	
問合せ先	氏名	大徳産業(株) 三橋康昭 GDS工法研究会会員	① 工法
	担当部署	業務部	② 材料
	住所	千葉県成田市磯部541-1	③ 機械
	TEL	0476-36-1514 FAX 0476-36-1463	④ 情報
	URL		⑤ その他
概要	本技術は地震の際の液状化抑制工法であります。従来は杭を造成したり、地盤の土を置換または固結する工法で対応していた。本技術はシートを張り、動水圧エネルギーを受け、間隙水を消散させて透水管より集水樹に排出するものであります。		
特徴	本技術は特別な資格は必要ではなく、三点式大型重機等も必要としないため、従来工法と比較してコストの縮減化を図れます。		
施工方法	路床部(透水管布設)→路床上部に防水シート敷設→路盤工→※ ※補強シート(適宜対応)→表層工		
施工・材料単価(従来との比較)	ジオダブルサンド工法 5,600円/㎡(2層の場合) 3,876円/㎡(NETIS1層価格) グラベルドレーン工法 22,893円/㎡(H・26・8建設物価):従来工法		
適用条件・範囲	施工量・規模は無制限。地域は全国の液状化が予想される場所。 砂地盤の道路、公共施設の駐車場。		
施工・使用後の環境への影響	本技術は主に道路工事を対象としており、通常の道路工事における産業廃棄物の範囲内での作業です。		
施工・使用上の留意点	雨天時の作業は避ける事。		
官公庁との実績状況(相手先、件数など)	千葉県香取市 1件 茨城県稲敷市(民間) 1件		
その他(グリーン購入法、建設技術審査証明書・GISなど)	異分野連携新事業 東北経済産業局・東北地方整備局 平成26年2月認定 特許出願番号 2011-221161 ジオダブルサンド協会全国7社		

評価・分類は該当する項目に○を付すこと

裏面には、写真等(特に指定なし)

* 本資料はメーカー等から提案されたものであり内容についての詳細は別途メーカー等へ問合せ下さい